

2006 年度 第 3 回 東大本番レベル模試 生物（正答例）

第 2 問

〔問〕

B

内分泌線には導管がないが外分泌線にはある。

C

ホルモンはある特定の器官から血液中に分泌され、血液を介して特定の器官の受容体に特異的に作用するが、神経伝達物質はあるニューロンのシナプス間隙に次の細胞に化学物質が直接放出され、作用する。

F

GTP を GDP とリン酸とに分解する反応の阻害。

A

薬剤 X と Y はアデニル酸シクラーゼに対してそれぞれ正反対の働きをもつから、X と Y を同時に投与したときよりも、アデニル酸シクラーゼ活性を高める Y を単独で投与したときに、cAMP 濃度は高まるはずなのに結果が逆である点。